

力学系理論とコンピュータビジョンの融合

北海道大学情報科学研究院 松原崇

目的 コンピュータビジョンが現実の問題を扱うようになり、
力学系理論の見方がより重要になっている

内容と結果

- ・ 外界を予測する力学モデルと強化学習を組み合わせる
→ 意味のある特定の物体に注意を向けるエージェントの実現
- ・ 画像処理アルゴリズムの偏微分方程式の数値解法への応用
→ 若干の高速化に成功

利用した計算機 SQUID 汎用GPUノード群

ノード時間	1,500 時間
使用メモリ	60 GB
並列化	なし

